

2025年度 最終学年(卒業予定者)アンケート【国際教養学部】集計結果

このアンケートは、最終学年の学生を対象に「意欲」「成長実感・満足度」を問うものです。

●実施期間：2025年12月1日～2025年12月15日 ※学部毎に実施期間は異なる。

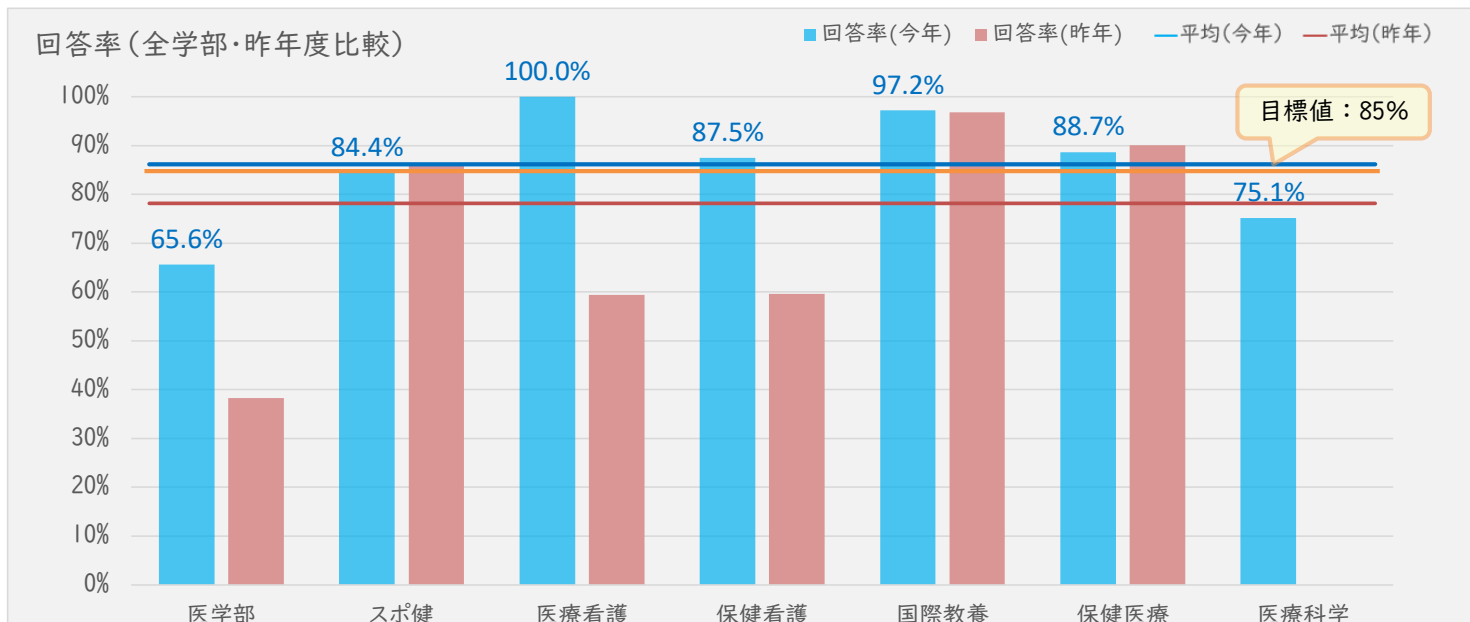
●対象学生：アンケート開始時点で在籍している最終学年(卒業予定者)の学生 ※休停学、留学中の学生は除く

■回答率

最終学年アンケート (卒業予定者)	今年度							昨年度			
	回答率	(昨年比)	許容誤差*	回答者	(昨年比)	未回答者	対象者	(昨年比)	回答率	回答者	対象者
医学部	65.65%	(+27.35%)	6.19%	86名	(+32名)	45名	131名	(-10名)	38.30%	54名	141名
スポーツ健康科学部	84.45%	(-1.65%)	1.72%	505名	(-3名)	93名	598名	(+8名)	86.10%	508名	590名
医療看護学部	100.00%	(+40.61%)	0.00%	205名	(+88名)	0名	205名	(+8名)	59.39%	117名	197名
保健看護学部	87.50%	(+27.84%)	3.27%	112名	(+41名)	16名	128名	(+9名)	59.66%	71名	119名
国際教養学部	97.19%	(+0.39%)	1.25%	173名	(-39名)	5名	178名	(-41名)	96.80%	212名	219名
保健医療学部	88.66%	(-1.39%)	2.27%	211名	(+3名)	27名	238名	(+7名)	90.04%	208名	231名
医療科学部	75.15%	---	4.34%	127名	---	42名	169名	---	---	---	---
★全学部合計(平均)	86.16%	(+8.00%)	0.97%	1419名	(+122名)	228名	1647名	(-19名)	78.16%	1170名	1497名

※ 許容誤差：信頼水準95%の場合、母集団からどの位の誤差が生じているかを表す指標（推奨目安：5%以内）

※ 表内色種：上位1項目：緑背景、平均以下：赤背景



□ 設問内容・目次

1. 意欲に関する設問

1_01. 卒業後の仕事や進学に対し、どのように思っていますか。(複数選択可)

2. 成長実感・満足度に関する設問

2_01. 大学生活を振り返って、満足していますか。【全学部共通】

2_02. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。

2_03. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。【全学部共通】

2_04. 以下は、国際教養学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

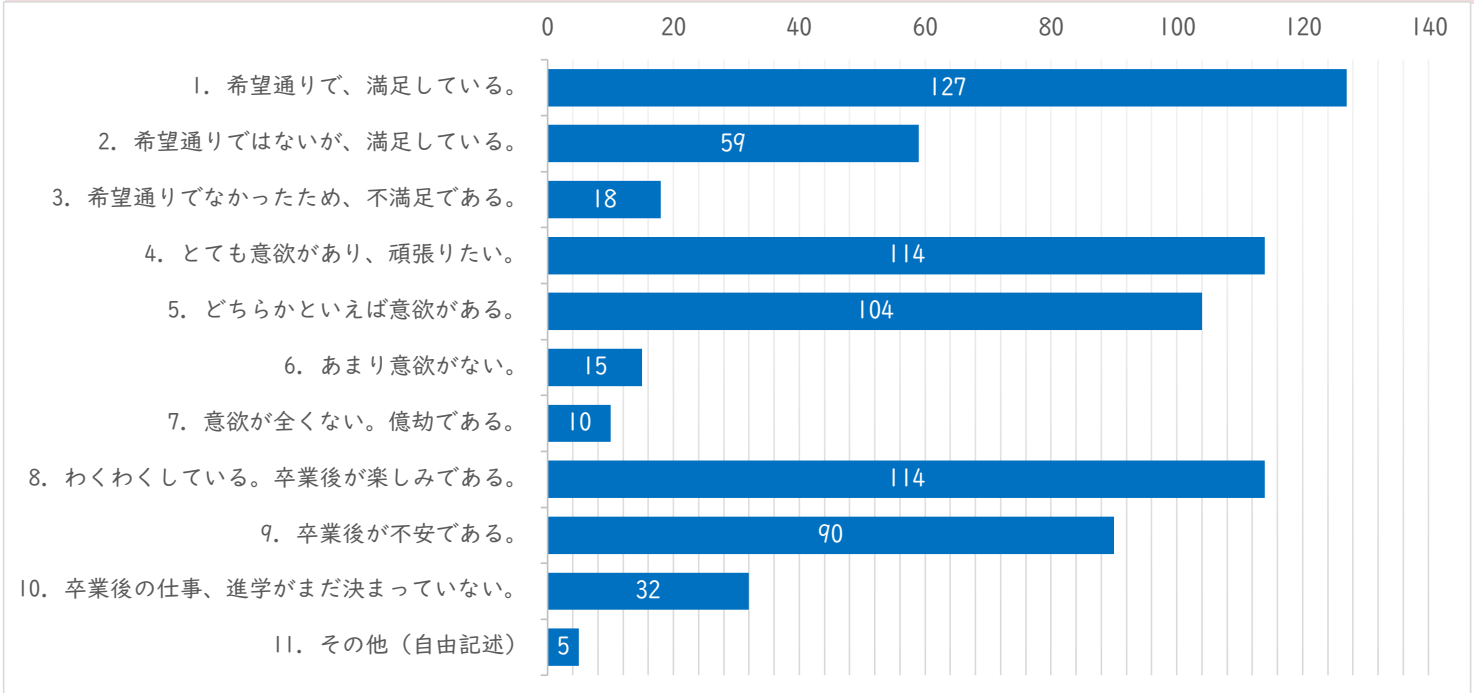
■ アンケート結果

※グラフ中の数値は回答数

【1. 意欲に関する設問】

Q1-01. 卒業後の仕事や進学に対し、どのように思っていますか。(複数選択可)

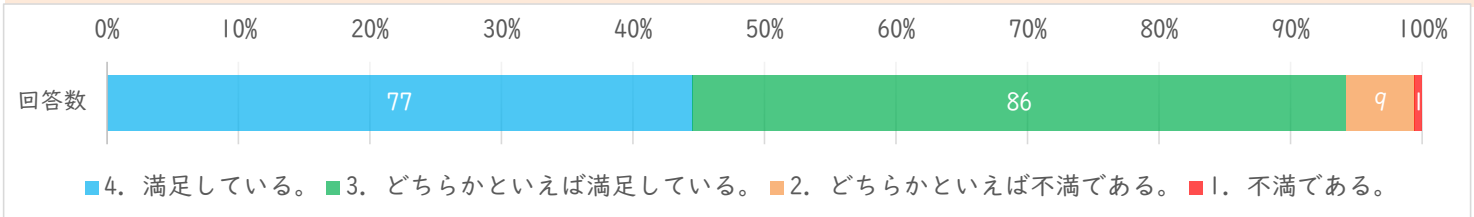
※学部別



【2. 成長実感・満足度に関する設問】

Q2-01. 大学生生活を振り返って、満足していますか。また、差し支えなければその理由を、入力欄へ記入してください。

※共通



【その他(自由記述回答)・抜粋】

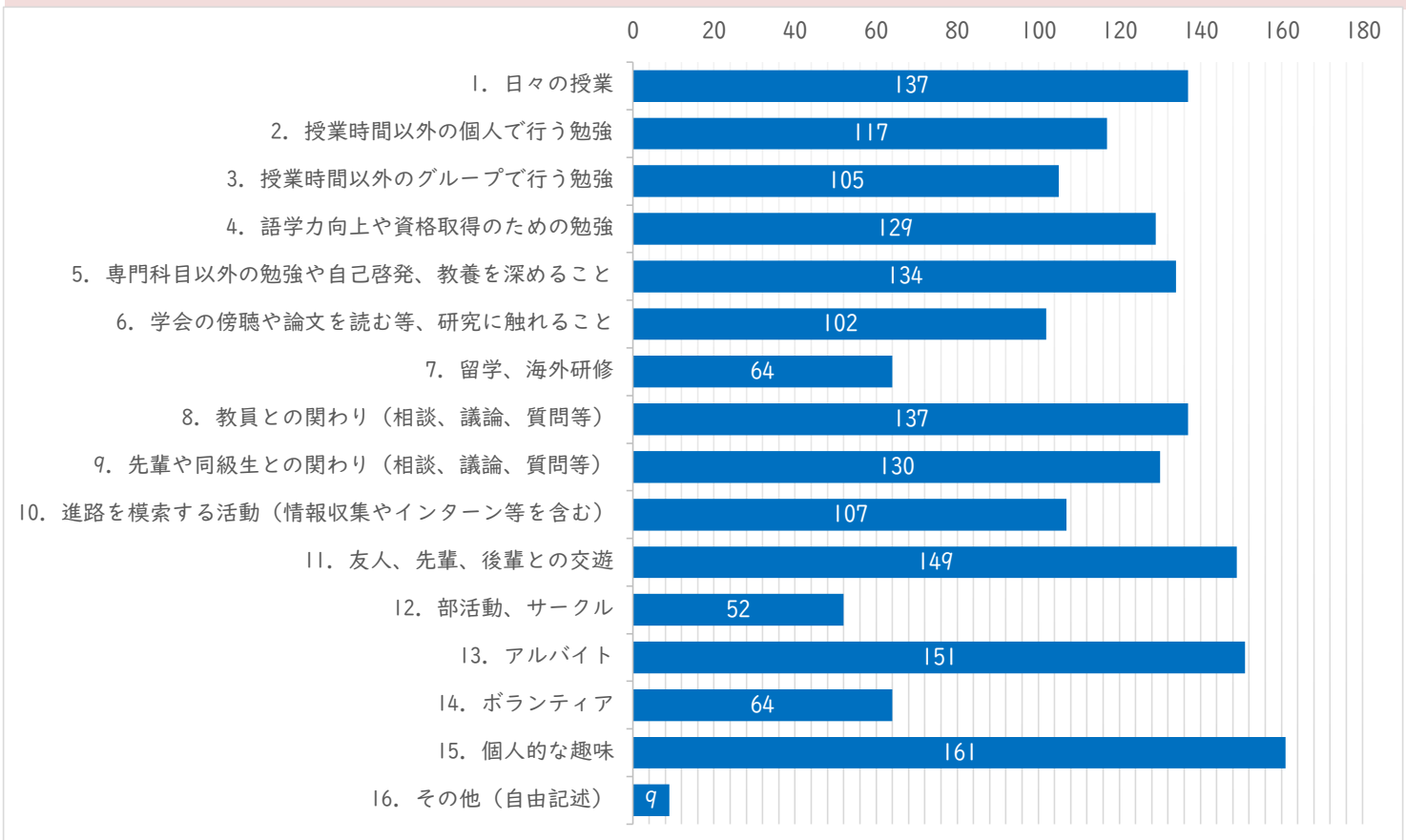
- ・サークル活動や学生団体、インターンなどに参加し、学外も含めてさまざまな経験を積むことができました。
- ・同じ目標を持つ仲間とともに学び、互いに支え合いながら成長することができました。
- ・教員との距離が近く、相談しやすい環境の中で安心して学業に取り組むことができました。
- ・振り返ると、学びと人との出会いの両面で得るものが多い、有意義な大学生活だったと感じています。
- ・授業やゼミを通して専門分野への理解を深め、段階的に学びを進めることができました。
- ・留学や海外研修に参加し、語学力の向上とともに自信を得ることができました。
- ・現役の医師による講義など、実践的な視点に触れる機会があり、学びを深めることができました。
- ・これまでの学びや活動が、就職や将来の進路につながったと感じています。
- ・授業や課外活動を通して多様な考え方に触れ、視野を広げることができました。
- ・良い友人や仲間に出会い、大学生活を通して大切な人間関係を築くことができました。
- ・学業と課外活動を両立しながら、自分の目標に向けて主体的に取り組むことができました。
- ・地域連携や課外活動を通じて、他学部や学外の人と関わる機会を持つことができました。
- ・ゼミでの学びを通して、自分の興味関心を深めることができました。
- ・部活動や委員会活動などを通して新たな挑戦を経験し、人とのつながりや視野を広げることができました。

【2. 成長実感・満足度に関する設問】

(続き)

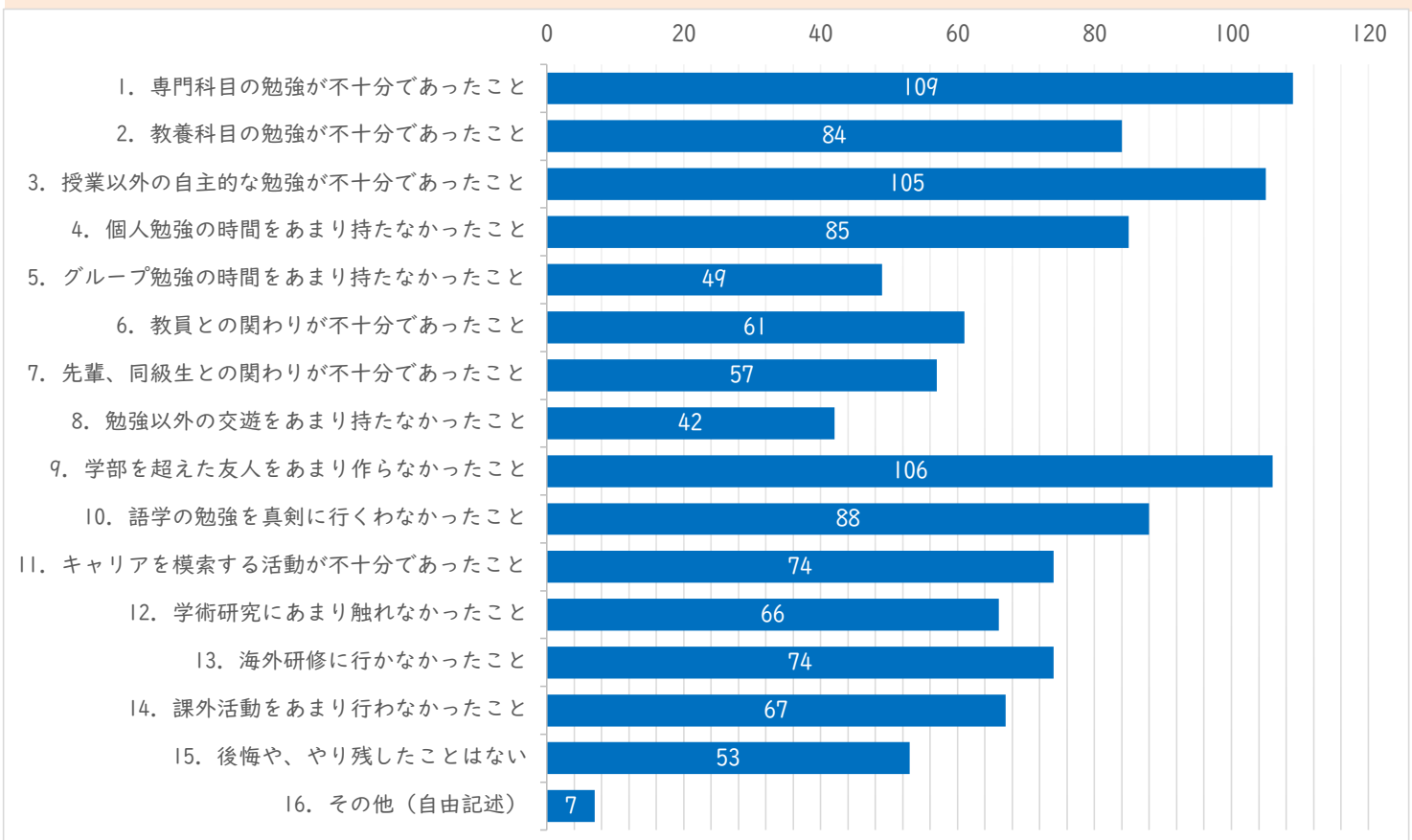
Q2-02. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。(複数選択可)

※学部別



Q2-03. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。(複数選択可)

※共通



【2. 成長の実感に関する設問】

(続き)

Q2-04. 以下は、国際教養学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。

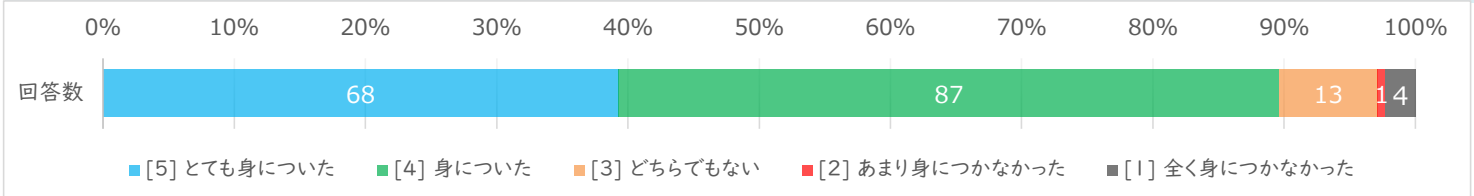
※学部別

それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

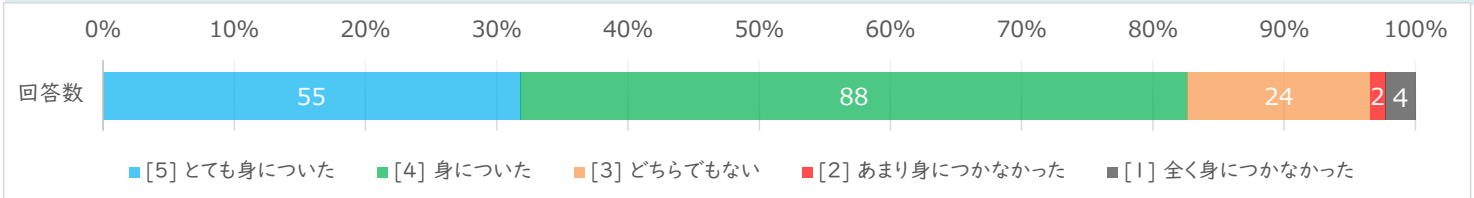
① グローバル化が進む国際社会における人間とその社会的、文化的な営みを包括的に理解するため、自然と人間、生命と健康、人間と社会、世界と日本など国際教養に関わる広範な知識を習得し、それらを統合し、活用する能力



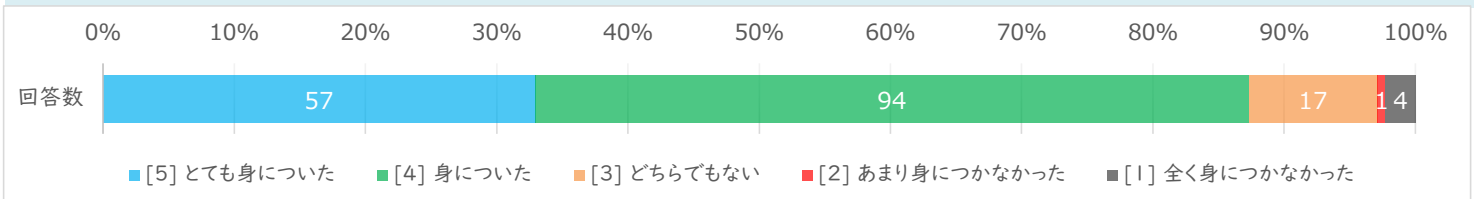
② 自分とは異なる人間や文化を理解しようと心を開き（する心を滋養し）、多様性を尊重し、寛容さを持って相互交流を図ることのできる能力



③ 母語そして外国語でのコミュニケーション能力を駆使し、多様な人々と繋がり、自らの考えを論理的に説明し、相互の関係を築く能力



④ グローバル市民として活躍するための基盤となる国際的な教養に加え、文化（の違い）を超えて活躍できる専門性（グローバル社会、異文化コミュニケーション、グローバルヘルスサービス領域）を備え、人類が直面する問題を発見し、解決策を探る多面的かつ柔軟な思考力と行動力



End